



認知症の人にやさしい まちづくりの始め方

～先進地域に学ぶ チームづくりと対話のコツ～

2019年

10/17 (木)

茨城 開催

認知症の人にやさしいまちづくりを始めるために
認知症の人にやさしいまちづくりを進めるには、このテーマに関心のある介護・福祉従事者だけでなく、認知症当事者と家族・自治体・自治会などの地域コミュニティ・商店街など地元商業者・企業など、多様なステークホルダーを招き入れ、まちのビジョンを描き共有しながら、実現に向けた行動を一緒に起こしていく必要があります。

その最初の一步となるのが、まちづくりを推進する「コアチームをつくる」ことです。取り組みがどんどん進んでいく地域には、介護事業所職員と自治体職員など、立場の異なるメンバーによって構成されたコアチームが存在します。

多様性のあるコアチームができれば、次はさらに多様なステークホルダーを仲間に招き入れる必要があります。

この両方を進める上で鍵となる要素が、「対話」です。コアチームがファシリテーターとなって、みんなの想いと主体的なアクションを引き出していきます。

開場：13:00

時間：13:30～16:30

会場：筑波大学(つくば市春日1丁目2)
情報メディアユニオン3階
301 共同研究会議室1

※ 駐車スペースが限られるため、公共交通機関をご利用ください。お車をご利用の方はなるべく乗り合わせてお越したいただき、近隣の有料パーキングをご利用ください。
<https://www.tutc.or.jp/carpark> (北2 最寄)

定員：45名

参加費：3,000円

お問合せ：machi@dfc.or.jp

申込フォーム：<https://machi-ibaragi.peatix.com>



…………… 講師 ファシリテーター ……………



徳田雄人

NPO 法人認知症フレンドシップクラブ 理事、株式会社DFC パートナース代表



森 光輝

社会福祉法人七五三会 企画室長、認知症フレンドシップクラブ町田事務局



河野 禎之

筑波大学人間系障害科学域 助教

「認知症の人にやさしいまちづくりの始め方」について、イベントを開催します！

多様性のあるコアチームをつくるにはどうすればいいのか？
コアチームから、ステークホルダーを広げていくためにはどうすればいいのか？

世界からも注目が集まる町田市のまちづくり活動や他先進事例など、地域での実践事例の紹介を交えながら、お話しします。

《プログラム》

- ・認知症にやさしいまちの事例紹介
- ・認知症にやさしいまちをつくるための「対話」
- ・多様性のあるコアチームをつくるには？

～コアチームの仲間を招き入れるための「問い」を考えてみよう～

主催：株式会社DFC パートナース

共催：NPO 法人認知症フレンドシップクラブ、株式会社フューチャーセッションズ